

日本とカリフォルニア州の港湾を結ぶグリーン海運回廊形成に向けて 10月20日にロサンゼルスでシンポジウムを開催します

国土交通省は、米国カリフォルニア州運輸省と共催で、日本とカリフォルニア州の港湾の脱炭素化、日米間のグリーン海運回廊の形成に向けた日米協力を促進するため、令和5年10月20日に、米国カリフォルニア州ロサンゼルスにおいて、下記のとおり「港湾の脱炭素化・グリーン海運回廊シンポジウム」を開催します。

本シンポジウムは、日本とカリフォルニア州の港湾の脱炭素化、グリーン海運回廊の発展をテーマとして、国土交通省、カリフォルニア州政府に加え、日本とカリフォルニア州の港湾関係者や、脱炭素化に関するプロジェクトに取り組む日米企業が参加し、それぞれの政策、取組等について講演します。

なお、本シンポジウムで講演される取組は、QUAD や APEC で議論されているグリーン海運回廊の形成への貢献が期待されているものです。

記

1. 日 時： 2023年10月20日(金) 8:00~13:00 (現地時間、GMT-7)
2. 場 所： 米国 カリフォルニア州 ロサンゼルス港湾局管理ビル
Port of Los Angeles Administration Building
(425 South Palos Verdes Street, San Pedro CA)
3. 主な参加者： 国土交通省、カリフォルニア州政府、日本とカリフォルニア州の港湾関係者、脱炭素化に取り組む日米企業 等
4. プログラム
別紙のとおり
5. 取材 申込：
シンポジウムの同時配信は実施いたしません。シンポジウム会場での取材は事前に申し込みいただいた報道関係者のみに限らせていただきます。取材を希望する場合は、10月13日(金)15時までに、以下のとおりメールにてお申し込み下さい。

件 名:【取材希望】港湾の脱炭素化・グリーン海運回廊シンポジウム(ロサンゼルス)
本 文:氏名(ふりがな)、所属、連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)
送付先:hqt-kowankokusai(at)gxb.mlit.go.jp((at)を@に置き換えて送付ください)

【問い合わせ先】

国土交通省 港湾局 産業港湾課 国際企画室 山根、上原
電話:03-5253-8111(内線 46463、46469) 直通:03-5253-8679

(別紙)

国土交通省とカリフォルニア州による港湾の脱炭素化・グリーン海運回廊シンポジウム

日時：2023年10月20日(金) 8:00~13:00 (現地時間、GMT-7)

場所：米国カリフォルニア州 ロサンゼルス港湾局管理ビル
Port of Los Angeles Administration Building
(425 South Palos Verdes Street, San Pedro CA)

(プログラム)

1. 歓迎挨拶

曾根 健孝

在ロサンゼルス日本国総領事

2. 冒頭挨拶 (8:00~9:00)

稲田 雅裕

トックス・オミシャキン

パティ・モナハン

ディ・ディ・マイヤーズ

(調整中)

アニー・ペトソク

国土交通省港湾局長

カリフォルニア州運輸長官

カリフォルニア州エネルギー委員会委員

カリフォルニア州経済促進知事室長

カリフォルニア大気資源局

米国運輸省次官補

3. 講演発表 (9:00~12:45)

1) グリーン海運回廊の設立に向けた政府の取組 (9:00~9:30)

・国土交通省

・カリフォルニア州運輸省

2) グリーン海運回廊の設立に向けた港湾管理者の取組 (9:45~11:00)

・神戸港

・横浜港

・名古屋港

・東京港

・ロサンゼルス港

・ロングビーチ港

・オークランド港

・ヒューニメ港 (Port of Hueneme)

3) グリーン海運回廊の創設に向けたベストプラクティス (11:15~12:45)

・日本郵船株式会社

・豊田通商アメリカ

・北米トヨタ

・ロングビーチ港コンテナターミナル

・カリフォルニア州港湾トラック協会

・Ocean Network Express (ONE)

・日本水素フォーラム

4. 閉会 (12:45~13:00)

※プログラムの内容は、変更となる可能性があります。